

28. Sphyraenidae カマス科 (6回出現、8尾)

Sphyraena pinguis GUNTHER アカカマス (1回出現、1尾)

1973年11月のO-6に全長9.4mm1尾が出現した。

Sphyraena sp. カマス属種不明 (5回出現、7尾)

四季を通して出現し、出現海域は近海域および東支那海域、出現個体の全長範囲は4.7 - 35.0mmである。

29. Scombridae サバ科 (30回出現、838尾)

Euthynnus affinis yaito KISHINOUE スマ (2回出現、2尾)

1972年8月のO-2に全長4.5mm1尾が丸特ネットにより出現した。また1974年5月のO-4に全長5.7mm1尾が稚魚ネットにより出現した。

Euthynnus pelamis (LINNÉ) カツオ (1回出現、1尾)

1974年7月のO-3に全長7.0mm1尾が出現した。

Auxis sp. ソーダカツオ属種不明 (15回出現、48尾)

四季を通して出現し、出現盛期は夏期、出現海域は沖縄南部海域と沖縄北西海域で主分布域はO-2である。1網当りの時刻別出現個体数は図-29に示した通りである。モードは20-22時にありおもに夜間出現した。

出現個体の全長組成は図-30に示したとうり、全長範囲は2.9 - 19.3mm、モードは4.1 - 6.0mmにある。出現点の表面水温範囲は23.4 - 30.1°Cでモードは28.1 - 29.0°C、個体数加重平均水温は27.6°Cであった。

Scomber spp.

サバ属種不明

(11回出現、786尾)

冬期から春期(1-5月)に出現し、出現盛期は冬期(1月)、出現海域は湾内(金武湾)と黒潮主流域、東支那海域、なお金武湾

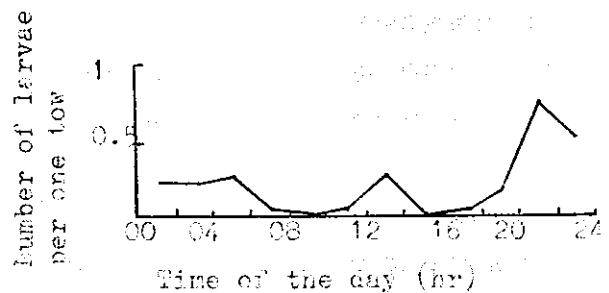


Figure - 29 Relationship between time of the day and occurrence of Auxis sp. per one tow.

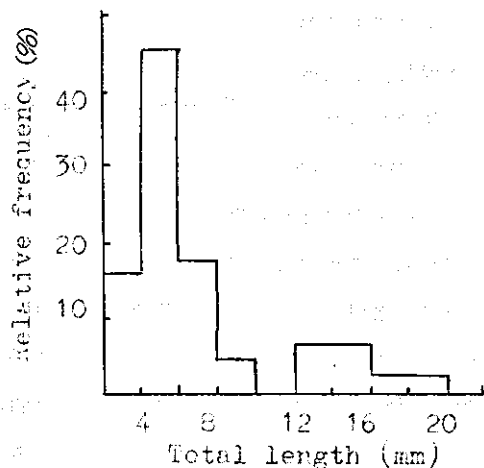


Figure - 30 Total length composition of larvae of Auxis sp.